

【管理運営状況公表様式】

平成22年度 県民福祉プラザの管理運営状況

県所管課	健康福祉部健康福祉政策課
指定管理者	社会福祉法人 青森県すこやか福祉事業団 理事長 佐々木 悟
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
施設の使用許可に関する業務	青森県県民福祉プラザ条例及び青森県県民福祉プラザ規則並びに県民福祉プラザ管理規程に基づき、適切な使用承認を行い、使用料徴収並びに県への実績報告及び使用料納付について実施している。
施設の維持に関する業務	清掃、警備等の維持管理の業務について再委託し、再委託にあたっては、競争入札等により受託業者を決定するとともに、当事業団内には他にも社会福祉施設があることから、当事業団のスケールメリットを活かし一括競争入札等により受託業者を決定し、経費節減に努めながら維持管理業務を適正に行っている。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
有料研修室利用者数(人)	H20	141,800	133,047	93.8%	97.9%
	H21	133,140	118,003	88.6%	88.6%
	H22	117,460	114,048	97.0%	96.6%
	H23				
有料研修室利用件数(件)	H20	3,340	3,335	99.8%	102.8%
	H21	3,320	3,435	103.4%	102.9%
	H22	3,420	3,411	99.7%	99.3%
	H23				

【増減理由】

東日本大震災の影響により3月の利用が大きく落ち込んだため。

県民福祉プラザの利用状況(平成22年度)

期間	実績	前年度同期対比
4月～2月	利用者数	107,073人 99.9%
	利用件数	3,185件 101.0%
3月	利用者数	6,975人 64.1%
	利用件数	226件 79.5%

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	職員の接客・接遇マナー向上のための取組に加え、利用者の意見や苦情を把握する体制を構築しており、アンケート結果において職員の応対への満足度が高く評価されている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	ホームページやパンフレットを活用して利用促進に向けた取組を行っているとともに、地域の教育機関等との交流に関する取組を積極的に実施している。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	清掃業務等を効率にも配慮しながら効果的に実施しており、利用者が快適に利用できる状態が保たれている。また、備品の修繕を適宜行い適切に管理している。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	県民福祉プラザの入居団体に構成された自衛消防組織を設置しており、訓練を行うなど災害発生時の対応体制も確立している。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	施設の管理運営に必要な経費を適正に執行しており、そのうえで、経営上の工夫や光熱水費の節約により経費節減に努めている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	A	B	接客などのサービスの維持・向上に向けた取組や、施設PRによる利用促進に向けた取組が行われ、成果目標は概ね達成されている。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	B	管理業務の実施により知り得た個人情報を要綱に沿って取り扱っており、個人の権利利益を侵害することのないよう、当該管理業務に係る個人情報を適正に取り扱っている。
総合評価	A	A	サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組が積極的に実施されており、アンケート結果から利用者の満足度も高いと認められる。また、経費削減に努めながら管理運営が適正に実施されている。

#### ○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要